

## キャリアコンサルティング技能検定1級 学科・論述・面接試験 体験記

平成 31年 3月 28日

1級受検番号 NO 03F132190 氏名 YN (東京都在住)

### ■1級技能士を目指したきっかけ

勤務先に社員のキャリア支援を担う部署が発足し、任命されたことがきっかけです。それまで、私的な趣味や嗜みのように考えていたキャリアコンサルティングが業務となり、学び直しの必要を強く感じました。標準資格は10年前に取得済だったため、2級、1級と順に取得することを目標に研鑽をすすめようと考えました。

### ■当初の勉強法

1級技能士の会の「キャリア塾」を2年連続受講し、試験で求められている能力の理解や基礎力を習得できました。私はコツコツ計画的に学習することが苦手ですが、塾のカリキュラムや毎月の通塾で少しずつ習練が進んだと感じています。

特に今年は事情があり11月末まで時間が取れず、付け焼刃での試験対策になりましたが、過去の塾での学びや受検し続けたことがベースとなって幸運に恵まれたと思います。

### ■合格のきっかけ

これまでは試験攻略(方法論的に取り組んでいました。今年は準備不足過ぎて「参加できれば十分」と少し引いたスタンスで臨み、変な気負いを捨てられたことが大きかったです。

キャリア塾講師から講座の中で頂いた『1級を取得したい理由をそれぞれ再確認した方が良い』との問いかけがずっと心に残っており、自分のキャリアコンサルタントとしての在り方を見直す気持ちとなっていたことも、妙な焦りを捨て自然体で受検できた背景であると思います。

### ■学科試験の勉強

とにかく時間が無かったので要点を絞り苦手分野に集中し学習しました。「1級キャリアの赤本」で問題を解き、その後「キャリアの青本Ⅱ」を読み、理解し覚える様務めました。両書籍は章立て・記載順が同じなので、学習がスムーズでした。

### ■論述試験対策

キャリア塾で指導頂いた要点通りの回答ができる様にしました。ただ、合格できる記述の質や量に不安がありました。そこで「1級実技試験合格バイブル(緑本)」掲載の合格者作成の模範解答例で、文章表現や書き方を参考にしました。

### ■面接試験対策

1月に「1級実技試験事例相談者タイプ別攻略法講座」に参加しました。今年の出題ケースを用いロープレが出来、試験の30分間面談や口頭試問の疑似体験ができました。講座での講師フィードバックから自分の弱点が分かり、改善点を理解できたことも有用でした。

### ■受検される方へメッセージ

年々合格率も低下している中、学科・論述・実技と全てをクリアすることはとても難しく感じると思います。ですが、挑戦し続けることで力は着実に着いています。

それと「キャリア塾」に参加したことで、私は異なる領域で活躍されている方々と共に勉強し同じ目標に向かう繋がりができました。仲間同士の助言・励ましも大きな財産になっています。

1級を目指す学習によって、ご自身の力が確実に蓄積されていること・キャリアコンサルタントとしての幅と仲間が増えることを信じ、頑張って頂きたいと願っています。